

2025年 3月 21日

動物実験の自己点検票

動物実験責任者	氏名：楠堂 達也	所属：管理栄養学科
実験計画承認番号	2024-1	
研究課題名	食餌の違いがラットに及ぼす影響	

点検項目		点検結果	備考
1	実験は計画書に記載した場所のみで実施したか？	☒ はい ☐ いいえ	
2	げっ歯類以外の動物の大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は専用の手術室で実施したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	
3	げっ歯類以外の動物の大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は無菌的に実施したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	
4	侵襲性の高い大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は十分な知識と経験を有する者、あるいはその指導下で実施したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	
5	存命手術において、術後観察および必要に応じた術後管理（術野消毒、術後鎮痛、補液、抗生剤投与、保温など）を実施したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	
6	計画書に記載した麻酔および鎮痛処置を実施したか？	☒ はい ☐ いいえ ☐ 該当せず	(鎮痛、麻酔薬名) ドミツール、ドルミカム、 トルファール
7	計画書に記載した安楽死法を採用したか？	☒ はい ☐ いいえ ☐ 該当せず	(安楽死法) 麻酔後に放血
8	苦痛度が高い実験において、人道的エンドポイントに沿った安楽死を実施したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	
9	実験目的以外の動物の傷害や疾病が発生した場合、適正な治療、措置（安楽死も含む）を実施したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	
10	動物実験に際して、動物に起因する人の傷害や疾病（アレルギーを含む）の罹患はなかったか？	☒ ない ☐ ある	(傷害、疾病名)

- 各項目で「いいえ」又は「ある」 をチェックした場合は、備考欄に理由を記入すること
- 項目6,7で「はい」 をチェックした場合は、備考欄に具体的な名称、方法等を記入すること
- 項目6,7で「該当せず」 をチェックした場合は、備考欄に理由を記入すること

2025年 3月 21日

動物実験の自己点検票

動物実験責任者	氏名：楠堂 達也	所属：管理栄養学科
実験計画承認番号	2024-2	
研究課題名	生活習慣病改善法の開発	

点検項目		点検結果	備考
1	実験は計画書に記載した場所のみで実施したか？	☒ はい ☐ いいえ	
2	げっ歯類以外の動物の大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は専用の手術室で実施したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	
3	げっ歯類以外の動物の大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は無菌的に実施したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	
4	侵襲性の高い大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は十分な知識と経験を有する者、あるいはその指導下で実施したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	
5	存命手術において、術後観察および必要に応じた術後管理（術野消毒、術後鎮痛、補液、抗生剤投与、保温など）を実施したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	
6	計画書に記載した麻酔および鎮痛処置を実施したか？	☒ はい ☐ いいえ ☐ 該当せず	（鎮痛、麻酔薬名） イソフルラン
7	計画書に記載した安楽死法を採用したか？	☒ はい ☐ いいえ ☐ 該当せず	（安楽死法） 頸椎脱臼
8	苦痛度が高い実験において、人道的エンドポイントに沿った安楽死を実施したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	
9	実験目的以外の動物の傷害や疾病が発生した場合、適正な治療、措置（安楽死も含む）を実施したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	
10	動物実験に際して、動物に起因する人の傷害や疾病（アレルギーを含む）の罹患はなかったか？	☒ ない ☐ ある	（傷害、疾病名）

- 各項目で「いいえ」又は「ある」をチェックした場合は、備考欄に理由を記入すること
- 項目6,7で「はい」をチェックした場合は、備考欄に具体的な名称、方法等を記入すること
- 項目6,7で「該当せず」をチェックした場合は、備考欄に理由を記入すること

2025年 3月 21日

動物実験の自己点検票

動物実験責任者	氏名：楠堂 達也	所属：管理栄養学科
実験計画承認番号	2024-3	
研究課題名	ビタミンDの新規生理作用に関する研究	

点検項目		点検結果	備考
1	実験は計画書に記載した場所のみで実施したか？	☒ はい ☐ いいえ	
2	げっ歯類以外の動物の大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は専用の手術室で実施したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	
3	げっ歯類以外の動物の大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は無菌的に実施したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	
4	侵襲性の高い大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は十分な知識と経験を有する者、あるいはその指導下で実施したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	
5	存命手術において、術後観察および必要に応じた術後管理（術野消毒、術後鎮痛、補液、抗生剤投与、保温など）を実施したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	
6	計画書に記載した麻酔および鎮痛処置を実施したか？	☒ はい ☐ いいえ ☐ 該当せず	（鎮痛、麻酔薬名） イソフルラン
7	計画書に記載した安楽死法を採用したか？	☒ はい ☐ いいえ ☐ 該当せず	（安楽死法） 頸椎脱臼
8	苦痛度が高い実験において、人道的エンドポイントに沿った安楽死を実施したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	
9	実験目的以外の動物の傷害や疾病が発生した場合、適正な治療、措置（安楽死も含む）を実施したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	
10	動物実験に際して、動物に起因する人の傷害や疾病（アレルギーを含む）の罹患はなかったか？	☒ ない ☐ ある	（傷害、疾病名）

- 各項目で「いいえ」又は「ある」をチェックした場合は、備考欄に理由を記入すること
- 項目6,7で「はい」をチェックした場合は、備考欄に具体的な名称、方法等を記入すること
- 項目6,7で「該当せず」をチェックした場合は、備考欄に理由を記入すること

2025年 3月 21日

動物実験の自己点検票

動物実験責任者	氏名：楠堂 達也	所属：管理栄養学科
実験計画承認番号	2024-4	
研究課題名	代替タンパク質に関する栄養学的解析	

点検項目		点検結果	備考
1	実験は計画書に記載した場所のみで実施したか？	☐ はい ☒ いいえ	実験を実施せず
2	げっ歯類以外の動物の大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は専用の手術室で実施したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	
3	げっ歯類以外の動物の大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は無菌的に実施したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	
4	侵襲性の高い大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は十分な知識と経験を有する者、あるいはその指導下で実施したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	
5	存命手術において、術後観察および必要に応じた術後管理（術野消毒、術後鎮痛、補液、抗生剤投与、保温など）を実施したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	
6	計画書に記載した麻酔および鎮痛処置を実施したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	(鎮痛、麻酔薬名)
7	計画書に記載した安楽死法を採用したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	(安楽死法)
8	苦痛度が高い実験において、人道的エンドポイントに沿った安楽死を実施したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	
9	実験目的以外の動物の傷害や疾病が発生した場合、適正な治療、措置（安楽死も含む）を実施したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	
10	動物実験に際して、動物に起因する人の傷害や疾病（アレルギーを含む）の罹患はなかったか？	☒ ない ☐ ある	(傷害、疾病名)

- 各項目で「いいえ」又は「ある」 をチェックした場合は、備考欄に理由を記入すること
- 項目6,7で「はい」をチェックした場合は、備考欄に具体的な名称、方法等を記入すること
- 項目6,7で「該当せず」 をチェックした場合は、備考欄に理由を記入すること

2025年 3月 12日

動物実験の自己点検票

動物実験責任者	氏名： 足達 哲也 所属： 食環境学部
実験計画承認番号	2024-5
研究課題名	中皮腫の予防・治療を目指した食品成分および新規化合物の機能性探索

点検項目		点検結果	備考
1	実験は計画書に記載した場所のみで実施したか？	☒ はい ☐ いいえ	
2	げっ歯類以外の動物の大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は専用の手術室で実施したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	
3	げっ歯類以外の動物の大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は無菌的に実施したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	
4	侵襲性の高い大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は十分な知識と経験を有する者、あるいはその指導下で実施したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	
5	存命手術において、術後観察および必要に応じた術後管理（術野消毒、術後鎮痛、補液、抗生剤投与、保温など）を実施したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	
6	計画書に記載した麻酔および鎮痛処置を実施したか？	☒ はい ☐ いいえ ☐ 該当せず	(鎮痛、麻酔薬名) イソフルラン吸入麻酔 塩酸メデトミジン・ミ タゾラム・酒石酸ブト ファノール混合麻酔
7	計画書に記載した安楽死法を採用したか？	☒ はい ☐ いいえ ☐ 該当せず	(安楽死法) イソフルラン (3%溶液 Nose cone method) 経 吸入麻酔
8	苦痛度が高い実験において、人道的エンドポイントに沿った安楽死を実施したか？	☒ はい ☐ いいえ ☐ 該当せず	
9	実験目的以外の動物の傷害や疾病が発生した場合、適正な治療、措置（安楽死も含む）を実施したか？	☐ はい ☐ いいえ ☒ 該当せず	
10	動物実験に際して、動物に起因する人の傷害や疾病（アレルギーを含む）の罹患はなかったか？	☒ ない ☐ ある	(傷害、疾病名)

- 各項目で「いいえ」又は「ある」 をチェックした場合は、備考欄に理由を記入すること
- 項目6,7で「はい」 をチェックした場合は、備考欄に具体的な名称、方法等を記入すること
- 項目6,7で「該当せず」 をチェックした場合は、備考欄に理由を記入すること